

蠟梅 Now

2011年3月11日午後2時46分ごろ、宮城県沖を震源とする国内観測史上最大の「東日本大震災」が発生した。マグニチュードは9.0で、「宮城県 栗原市」で最大震度7を観測。死者は15,854人、行方不明者は3,155人、そして避難者は343,935人で、「未曾有の大災害」となった。

震災に伴って発生した想定外の津波が大きく影響して引き起こした福島第一原発の事故により、拙速ともいえる脱原発シンドロームが蔓延している。日本の電力供給の3割程度を占めるといわれる原子力発電。54基あった原発は点検後の安全性不安視から再稼働に支障が生じ、5月初旬には全基停止となる公算が強い。

世界の政官財の指導者が集まるダボス会議の主催団体、世界経済フォーラムは4月23日発表したエネルギー問題に関する報告書で、日本の脱原発の動きに警鐘を鳴らした。福島第一原発の事故を機に「原発の安全性への信頼が崩れた」としつつも「脱原発」を拙速に進めると「化石燃料への依存が増し、エネルギー安全保障を危機にさらす懸念がある」と指摘。「原発は日本が多様なエネルギー源を維持するうえで重要な役割を果たし続ける」と主張した。政府や電力会社による透明性の向上策や責任の明確化を急ぐよう協調。「これまでにない新しいエネルギーモデルを作り、世界に示すよい機会だ」と、日本国内の取り組みを促した。

フェニックスの如く、がんばろう 日本！

閑話休題。

当法人のシンボルツリー「蠟梅」は、剪定をして容姿が変わった。事情あってのことだが……。これからの季節に威儀を正して臨むわけでもないが、若葉をまとったフレッシュな出で立ちと観れば、ささやかでも希望の灯がともる。東日本大震災からの一日も早い復興に最善が尽くされることを切に望んでやまない。

前号で紹介した蠟梅2世。昨年暮れの実生からおよそ半年を経過して、双葉の支えの下に本葉が顔をのぞかせてきた。人にたとえると、さしずめ「はいはい」から「つかまり立ち」への移行期か、まだまだ危なっかしい。もう暫く心得のある人にお世話願って、次への橋渡しを実現したい。健やか逞しく育って、まずは独り立ちを！！



《発行者》

特定非営利活動法人 未来技術フォーラム神戸

事務局長 大森 信

〒657-0845 神戸市灘区岩屋中町 4-2-7

TEL&FAX : 050-2014-2293 (IP Phone)

E-mail : info@npo-ftfk.or.jp

URL : <http://www.npo-ftfk.or.jp>